

令和6年度 気仙沼市立唐桑小学校

特別の教育課程「海と生きる探究活動」実施状況及び学校関係評価

1 「海と生きる探究活動」実施状況

学年	計画時数	実施時数	備考
3	4 5	4 5	総合 2 5 + 教科 2 0
4	4 5	4 5	総合 2 5 + 教科 2 0
5	5 5	5 5	総合 3 5 + 教科 2 0
6	5 5	5 5	総合 3 5 + 教科 2 0

2 「海と生きる探究活動」学校関係者評価

※ アンケートの数値は、肯定的な評価（とても当てはまる・当てはまる）の割合（％）を示す。

【学校教育に関する保護者アンケートから】（令和7年1月実施）

項 目	評価（％）
夢や目標の実現のために努力する児童の育成	9 6
地域に対して誇りを持ち、未来に生きる人材育成につながる教育活動の推進	1 0 0
活動の内容や児童の様子などの情報公開	9 7
児童の様子や頑張りについての情報発信	9 4

「海と生きる探究活動」に関する児童アンケートから（令和7年1月実施）

項 目	評価（％）
主体的に取り組もうとする態度	1 0 0
課題を自分事として捉えようとする心情	9 3
地域の人々との交流や体験活動への意欲	8 7
既習事項を生かして活動に取り組もうとする態度	9 6
学習を基に、自ら実践しようとする態度	9 6

3 結果と考察

- 保護者アンケートでは「海と生きる探究活動」の取組に対する保護者の評価は高い。
- 児童アンケートでは、昨年度と変わらず、どの項目においても肯定的な評価が高いことから、今年度統合した旧中井小学校の児童も「海と生きる探究活動」に慣れ、意欲的に学習に取り組んでいることが分かる。
- 「海と生きる探究活動」の学習を通して、児童の非認知能力を高めることができた。非認知能力とともに認知能力の向上も目指すために、今後は校内研究等を通して他教科との関連をより一層明確にしていく必要がある。教員自身が教科と海と生きる探究活動との関連を強く意識しながら指導していくことで、非認知能力と認知能力の一体的向上につなげていきたいと考える。